

目指せ火災調査マスター！



※鑑識とは火災の原因及び原因判定のため、専門的な知識、技術、経験及び機器を活用し、総合的な見地から具体的な事実関係を明らかにすることを言います。

4月9日に火災調査主任による、若手職員を対象とした鑑識教養を実施しました。

鑑識物件は掃除機で、電氣的要因を詳しく調査するためのものです。

調査主任の指示により、本体のモーターを分解し、電源コードの配線カバーを取り除くなどして出火原因を調べると、電源コードの折れ曲がり部分が短絡(ショート)したことがわかりました。

教養を受けた若手職員は、「出火原因を特定することができて良かった。原因を特定して周知することで、火災件数の減少につながればいいと思う。」とコメントしていました。

今後も同様の火災が起きないように、原因究明を進めて防火対策に活かすとともに、積極的に若手職員の教養も実施していきます。



分解状況



鑑識の状況



電源コードの短絡痕